

2. 事業計画概要

1.	調査研究 篤志献体の理念を普及・啓蒙するとともに、各大学における篤志献体の実態を調査し、医の倫理の向上につき学生教育に参加する。
2.	広報出版 献体運動に関する各種広報印刷物、および視聴覚機用広報物を製作配布また貸出し、全国の献体諸団体の事業を支援する。
3.	団体助成 篤志解剖全国連合会ならびにその会員団体の発展を助成し、新規団体の結成をすすめるとともに、役職員を派遣して全国各地の献体運動を支援する。
4.	サージカルトレーニングの協力 外科手術の安全性の向上、新しい手術法の開発など、献体によるサージカルトレーニングの要請が高まっている。これに対し全面的な協力を行う組織づくりを進める。
5.	チーム医療の向上に関して 要求の強いコメディカルの解剖教育を理解、発展させるよう全国の医歯系大学に働きかける。
6.	篤志献体賞の設定 献体の普及・啓蒙に関する社会的貢献の著しい研究・活動に対し篤志献体賞を授与する。
7.	若手研究者の育成 肉眼解剖学ならびに臨床解剖学など献体による研究を振興するため、献体協会賞を設け若手研究者の育成を目的に、研究の助成と顕彰を行う。
8.	献体登録者の保健 各大学に登録した会員の健康相談等を協力支援する。
9.	視聴覚教材開発 解剖学実習の教育効果向上に資するため、視聴覚教材等の貸出しを、可能な限り準備する。